

科目名	中国語3a A (遠隔授業)	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	區 建英	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320233	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	<p>中国語2で身につけた語学力を踏まえて、いっそう単語の量を増やし、文法の知識を拡大し、中国語の会話能力を向上させると同時に、読解能力の訓練も行う。この授業は引き続き、文法の活用を中心にパートナーでの作文練習や会話活動を行い、中国語によるコミュニケーションを実践する。また、条件があれば、中国の文学作品を演劇にすることによって、いっそう臨場感と実用性に富んだ言語学習を指導する。</p> <p>各話題をめぐる会話を練習しながら、文法・文型を下記の計画で総合的に学ぶが、授業の状況によって若干予定を変更する場合がある。</p> <p>なお、今はコロナウィルス感染がまだ収まっておらず、担当教員としての私は大病に罹って免疫力が低下しているので、お互いの安全安心のために、今学期の15回授業を全部オンラインで実施します。ご理解ご協力ください。</p>				
学修到達目標	<p>文法と文章構造の把握・語彙の活用という基礎をしっかりと身に付け、日中学生交流という現場感覚を持つような会話を実践し、一定の中国語実用能力に到達することである。</p>				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	頻度副詞と常態副詞
第2回	部分否定と全面否定
第3回	二つの動作の同時進行の文型

第4回	程度副詞、程度補語
第5回	「刚+述語」、「動詞+完」
第6回	「想+動詞」と「願意+動詞」
第7回	「能+動詞」と「会+動詞」
第8回	「好+意志動詞」と「难+意志動詞」
第9回	「容易+非意志動詞」と「不容易+非意志動詞」
第10回	「打算」と「准备」、「想」と「要」
第11回	将然相—「快~了」と「要~了」
第12回	起動相—「开始~」と「~起来」
第13回	進行相—「在~」と「~着」

第14回	完了相―「～完」と「～过」
第15回	残存相―「～着」と「～了」
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。学習する課の単語と本文を予習する。
【復習】時間・内容	1時間。授業で学んだ単語と本文と文法ポイントなどを復習し、作文と会話を繰り返し練習する。

成績評価	
評価基準・方法	期末試験の点数（60%）、毎回の授業での作文や会話の状況（30%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価する。
フィードバック方法	学生諸君の毎度の作文や会話に対して講評し、定期試験とくに口述試験の成果や問題点を総括して後に説明する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート
教科書/参考書	教科書：未定 参考書：各種の中国語辞書
受講上の留意点等	授業の時、辞書を持参すること。予習・復習をすること。 作文能力はもちろん、会話の訓練にも積極的に取り組むこと。
JABEE	

科目名	中国語3a B (遠隔授業)	単位数	1単位	学期	前期
担当教員	區 建英	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320233	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	<p>中国語2で身につけた語学力を踏まえて、いっそう単語の量を増やし、文法の知識を拡大し、中国語の会話能力を向上させると同時に、読解能力の訓練も行う。この授業は引き続き、文型の活用を中心にパートナーでの作文練習や会話活動を行い、中国語によるコミュニケーションを実践する。また、条件があれば、中国の文学作品を演劇にすることによって、いっそう臨場感と実用性に富んだ言語学習を指導する。</p> <p>各話題をめぐる会話を練習しながら、文法・文型を下記の計画で総合的に学ぶが、授業の状況によって若干予定を変更する場合がある。</p> <p>なお、今はコロナウィルス感染がまだ収まっておらず、担当教員としての私は大病に罹って免疫力が低下しているので、お互いの安全安心のために、今学期の15回授業を全部オンラインで実施します。ご理解ご協力ください。</p>				
学修到達目標	<p>文法と文章構造の把握・語彙の活用という基礎をしっかりと身に付け、日中学生交流という現場感覚を持つような会話を実践し、一定の中国語実用能力に到達することである。</p>				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	頻度副詞と常態副詞
第2回	部分否定と全面否定
第3回	二つの動作の同時進行の文型

第4回	程度副詞、程度補語
第5回	「刚+述語」、「動詞+完」
第6回	「想+動詞」と「願意+動詞」
第7回	「能+動詞」と「会+動詞」
第8回	「好+意志動詞」と「難+意志動詞」
第9回	「容易+非意志動詞」と「不容易+非意志動詞」
第10回	「打算」と「准备」、「想」と「要」
第11回	將然相—「快~了」と「要~了」
第12回	起動相—「开始~」と「~起来」
第13回	進行相—「在~」と「~着」

第14回	完了相―「～完」と「～过」
第15回	残存相―「～着」と「～了」
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。学習する課の単語と本文を予習する。
【復習】時間・内容	1時間。授業で学んだ単語と本文と文法ポイントなどを復習し、作文と会話を繰り返し練習する。

成績評価	
評価基準・方法	期末試験の点数（60%）、毎回の授業での作文や会話の状況（30%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価する。
フィードバック方法	学生諸君の毎度の作文や会話に対して講評し、定期試験とくに口述試験の成果や問題点を総括して後に説明する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート
教科書/参考書	教科書：未定 参考書：各種の中国語辞書
受講上の留意点等	授業の時、辞書を持参すること。予習・復習をすること。 作文能力はもちろん、会話の訓練にも積極的に取り組むこと。
JABEE	